

12月定例会

— 議案審議の状況 —

平成28年第4回定例会は、11月29日から16日間の会期で開かれました。平成28年度十和田市一般会計補正予算（第7号）を初め、議案22件（議員提出議案2件含む）、報告1件、同意1件が上程され、いずれも原案のとおり可決されました。

平成28年度十和田市一般会計補正予算（第7号）

歳入歳出それぞれ7億6,749万4,000円を追加し、それぞれの総額は302億1,105万6,000円となる。

歳出は、ふるさと納税寄附の件数増加へ対応する経費、国の経済対策の一環として社会全体の所得と消費の底上げのため平成29年4月から平成31年9月までの2年半分を一括で低所得者に支給する臨時福祉給付金（経済対策分）、平成28年8月の台風及び豪雨による農林災害及び土木災害の復旧のための経費。

主な質疑

Q 臨時福祉給付金（経済対策分）を受給するには申請が必要か。また通知方法と支給日は。

A 申請しないと支給されません。平成29年2月に対象者へ通知するとともに、市ホームページでも周知します。申請受付は3月から開始、順次支給し7月中に完了する予定です。

平成28年度十和田市病院事業会計補正予算（第1号）

青森県地域医療情報共有システムの整備及び訪問診療の実施に必要な車両購入費。

※

主な質疑

Q 青森県地域医療情報共有システムには民間の病院も参加しているのか。

A 現在は情報を提供するのが9機関、閲覧のみが60機関参加しています。県南地域は青森労災病院と七戸町の工藤医院が閲覧しているだけなので、公立病院だけでなく診療所や民間医療機関にも参加を呼び掛けています。

※青森県地域医療情報共有システム：県内複数の医療機関でICT（情報通信技術）を活用し、患者の診療情報を共有するネットワークシステム（通称「あおりメディカルネット」）

その他可決した主な議案

- ◇十和田市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数等に関する条例の制定について（農業委員会等に関する法律の一部改正に伴い、農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数等を定めるとともに、関係する条例4件の整備をするためのもの）
- ◇公の施設の指定管理者の指定（引き続き平成29年4月1日から管理を行わせるためのもの）
 - ・十和田市総合体育センターほか12施設 ⇒ 一般財団法人十和田市体育協会
 - ・十和田職業能力開発校 ⇒ 職業訓練法人十和田職業訓練協会
 - ・十和田市宮宇樽部キャンプ場 ⇒ ワイエス株式会社
 - ・十和田市馬事公苑 ⇒ 特定非営利活動法人十和田馬主協会
- ◇人権擁護委員の候補者の推薦（平成29年3月31日をもって任期満了となる森勝^{もりまさる}氏を引き続き推薦するためのもの）
- ◇十和田市営土地改良事業（災害復旧）の施行について（平成28年8月の台風第7号、台風第9号及び台風第10号により、被害を受けた農地及び農業用施設の災害復旧を市営土地改良事業として施行するためのもの）